

オルカ—それは聖なる海のロマンを告げる地上最強の動物!



紺碧の南太平洋から白氷の北極海へ12000キロ!いまオルカ対人間の巨大なドラマが始まった!

オルカ

《スパックロマン》第1弾! ■東宝東和創立50周年記念作品

リチャード・ハリス
シャーロット・ランプリング
ウィル・サンブソン
製作ディーン・デ・ラウレンティス
監督マイケル・アンダーソン
海洋監督 フォルク・クイリチ 脚本ルチアノ・ピンチェンツォーニ
原作アーサー・ハーツォーク《KKベストセラーズ刊》
音楽エンニオ・モリコーネ 主題曲《サントラ盤》東宝TAMレコード



《東京音協12月例会作品》12月17日(金)より新春ロードショー 日比谷有楽座 (591) 5351 渋谷スカラ座 (461) 1929 新宿スカラ座 (351) 3127

■音協会員に限り共通特別観賞券¥880(一般¥1,300/学生¥1,100の処)発売中!

●地上最強の動物オルカのすべて!

■オルカ誕生から結婚—その愛の軌跡!

果てしない大海原を自由に泳ぎまわり、どこまでも平和を追いもてゆく“大海の覇者”オルカ。この映画は南極海で結ばれたオルカが子供を身ごもった愛する妻とアメリカとカナダの境にあるサウスハーバー沖にその姿を見せたところから始まる。時同じく人喰い鮫を追う一人の海の男がマイアミからやってきた。眼には見えない苛酷な運命の糸が両者の間に引かれ、いま海は静かなロマンに別離を告げた。

■人間の頭脳を上回る、地上最強の動物!

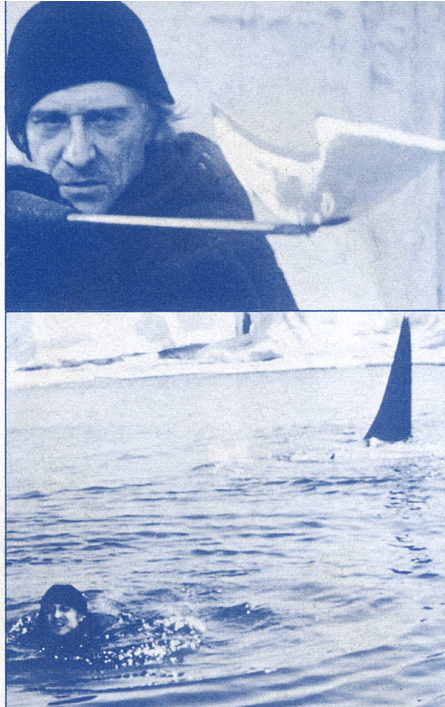
空も陸も征服した人間にとって海は未知なロマンの宝庫。その海を支配する地球上最強の動物オルカ。高い知能をもち、“心”をもつ人間以外の唯一の動物だ。鯨や鮫ほど知られていないがそれはその獷猛さと狡知にたけた行動で捕まえることが難しいためだ。(詳細は別表を) 約9t、15Mの成獣は時速60キロでかけめぐり、10Mもジャンプし、4Mもの背ビレで獲物を叩く。無敵の動物—それがオルカなのだ。

■妊娠中の妻が殺された! 想像を絶する復讐が始まる!

冒険に生きる海の男ノランは誤ってオルカの妻を殺してしまう。しかもその体の中から現れたのは人間の子供に似たオルカの胎児だった。人間よりも愛情が深いと言われるオルカ。その瞳からは涙が流れ、復讐の炎が燃え上った。平和を破ったのは誰か! 妻を、子を送してくれ! オルカは悲しい叫びをあげた。

■白氷の北極海へ12000キロ!

映画史上最大のクライマックス! 港を襲い漁船を破壊し、石油タンクを爆発させる…オルカは知恵の限り、力の限りをつくして人間に挑みかかる。ノランをおびき出して北極海へ追いつめる。四方は氷山で囲まれ、海は深く冷たい。ノランとオルカ—生か死か! 1対1の凄絶な闘いがはじまる!



東宝東和《創立50周年記念》作品

オルカ

カラー作品
東宝東和提供



アメリカ/ディーノ・デ・ラウレンティス
プロ超特作



呼び名	学名オルシナス・オルカ。“キラーホエール”“さかまた”と言われる。
性質	知能指数は人間を上回るほど高く、獷猛で復讐心を持っている。
大きさ	長さは約15メートル、重さは約9トンで成人男子150人分。
背びれ	4メートルの高さの細長い2等辺三角形の背びれで攻撃を加える。
歯牙	長さ20センチの鋭い歯を48本持ち、人喰い鮫をひと口で咬み殺す。
音声	音波のような声を発し、仲間どうし話をする事ができる。
分布	世界中の海に分布。東京湾や瀬戸内海にも入ってきたことがある。
獲物	大食漢で鯨、鮫、オッドセイなどあらゆる温血の海獣を食べる。
特徴	ジャンプ力は10メートル。調教次第でイルカ以上の演技ができる。
愛情	人間以上のこまやかな愛情を持ち、家族と常に一緒に行動をする。

■全米で空前の大ヒット!

スパック・ロマン第1弾・日本上陸!
いまハリウッドは〈スパック・ロマン〉という新しい響きの言葉とともに生れ変わろうとしています。S(サイエンス)P(パニック)A(アドベンチャー)C(シネマ)と呼ばれるスパック・ロマン—それは「オルカ」から「スターウォーズ」まで、全米で大ヒットの話題と興奮をのせて、映画のあらゆる楽しさを満載したまさに“未来からの映画”。その日本上陸第1弾が「オルカ」です。

■愛と夢と冒険がいっぱい! 華麗な海

のロマンを秘めた巨大なドラマ! 手に汗にぎって涙を流し、おまけにちょっぴり考えさせる……「オルカ」は広大で深遠な“海”がヒロインです。生物の起源と言われ、地球の3分の2以上を占める“海”は憧れや恐怖と共に私たちの未来のメッセージを秘めています。その“海”のロマンに“人間の”ドラマを見事に投入、まったく新しい感動をもった最高の娯楽超大作が誕生したのです。

●映画史上最高のスーパーチーム!

製作ディーノ・デ・ラウレンティス



「コンドル」「キングコング」など常に意欲的な活動を続けているイタリア出身の世界的大プロデューサー。

監督マイケル・アンダーソン



イギリス映画界きっての知性派監督として知られている。代表作として「80日間世界一周」があげられる。

海洋監督フォルコ・クイリチ

「青い大陸」の詩情あふれる映像美で海洋記録映画の世界に革命を巻き起す。「チコと鮫」では新ジャンルを開拓。



音楽エンニオ・モリコーネ

「荒野の用心棒」の“さすらいの口笛”があまりにも有名。以後、映画音楽界のヒットメーカーとして大活躍。



リチャード・ハリス



アクションからミュージカルまでこなす国際スター。詩人・歌手・作家としても有名。近作は「カサンドラ・クロス」。

シャーロット・ランプリング



モデル出身という美しい容貌と共に知性的な魅力で人気最高の女優。「さらば愛しき女よ」「愛の嵐」のスター。

ウィル・サンプソン

オクラホマのクリーフ族出身の異性性格俳優。映画デビュー作「カッコーの巣の上で」以来、超大作に相次ぎ出演。



■製作日数2年余! 製作費36億円!

空前の製作規模を誇るこの映画は、北氷洋からオーストラリア、地中海へと7班の撮影隊が12ヶ所のロケ地を移動。劇中の大爆発シーンは600人のエキストラ、大量の爆薬を使いカナダで撮影されたが、集まった数千人の見物人はそのパニック・シーンに眼を見張った。主演のリチャード・ハリスは「本当に素晴らしい映画だ。“オルカ”に比べたら“ジョーズ”なんて小魚だ」と自信の程を語っている。